

平成28年度 法人本部 事業報告 (期間:平成 28 年 4 月 ~ 平成 29 年 3 月 末)

分類	重点実施項目	実行計画	評価指標	目標値	結果値	実施報告
地域貢献 の視点	在宅サービスへの理解・啓発	地域向け広報活動の強化	発行回数	4回	3回発行	・野瀬地区とGHなばのがある自治会地区に、地域版こすもす新聞を配布。 ・4月に春号、7月に夏号、10月に秋号を20部ずつ各地域に回覧・配布。 ・こすもす倶楽部で行われるイベント（漢字検定・セミナーなど）の紹介、健康に関する情報、施設の紹介を記載。
	法人主催の年間セミナー・イベントの開催	事業所内利用者に限らず地域高齢者を活性化するようなイベント・セミナーを開催する。	開催回数	4回	5回	・65歳以上を対象とした、オカンセミナーを、6月・7月・9月・11月・3月に実施。（全5回） ・全イベントで、相生市内から延べ110人（登録人数50名）が参加。
財務 の視点	コンサルとの連携による 確実な財務管理	各部門の稼働状況の確認の徹底	財務分析 の実施	5月	5月実施	・5月12日に平成27年度決算書を送付し、財務分析を依頼。 ・新会計基準への移行に伴う、注意点の指摘も依頼。 ・7月7日、コンサルより分析結果の報告を受ける。
		部門別の予算執行状況の確認	管理者ミーティング	毎週	実施	・毎週月曜日9時に管理者が集まり、稼働率及び1週間の予定を報告。 ・月に1回、コンサルを含めた管理者会議を行い、部門間の連携を強め、稼働率の向上を図る。
利用者・家 族 の視点	利用者支援の質の向上	各部門委員会活動の活性（主に特養・GH）	委員会開催回数	昨年度 +1の開催	昨年度以上 実施	・委員会毎に、毎月・2ヶ月毎・年1回と計画的に実施。
		利用者家族向けアンケートの実施		年1回	1回	・ショートステイ家族交流会参加者にアンケートを実施。
	コンプライアンス体制の強化	法令遵守に向けたチェックシステムの構築	システムの稼働	年度内	実施	・加算要件確認のための書式を作成。 ・コンプライアンスに関する研修の実施。
業務プロセ ス の視点	法人本部の設置	事務局を拡充し、各専門部署を支援する。外部環境に対応する為「事業開発プロジェクト」の立ち上げ。個々の研鑽や事業部を超えて知識・経験を交換し助け合う場とする。	本部の設置	4月	実施	・4月に法人本部を設置。 ・年間14回の本部会議を実施。 ・事業開発プロジェクトを立ち上げ、セミナーを実施。
	定款変更と諸規定の改正	平成29年法改正に向けて定款・規定の整備	変更・認可	年内	2月3日に認可	・平成29年1月5日、相生市に提出。2月3日に認可。 ・規定については、新役員で変更するほうが望ましいとの通達を受ける。
人材育成 の視点	職位別の研修体制の確立	新人研修だけでなく、中堅職員・管理者等の研修の充実	職位別研修 実施回数	年2回以上	6回	・管理者、リーダー、相談員、アドバイザーを対象としたマネジメント研修を、年6回実施。
	リーダー育成	本部機能としての「人材開発プロジェクト」を設け、経営感覚のあるリーダーを育成する。	外部研修 参加人数	5名以上	5名以上	・船井総研を交え、事業計画と予算を確認する管理者会議を、11月より実施。 ・外部研修及び、先進的な活動をする他の事業所への見学・研修を実施。 ・ユニットケア、全国実践者セミナーで事例を発表。